

陽の里

発行 平成13年4月15日

社会福祉法人 新生会

総合ケアセンター

サンビレッジ



No.74

2001年 サンビレッジ新生苑、創設25周年・記念号



▲サンビレッジ新生苑・シンボルタワー

25周年に寄せて

厚生労働省大臣官房審議官
(医療保険・医政担当)

中村 秀一

サンビレッジ新生苑が25周年を迎えたとのこと、おめでとうございます。

年表をひもときますと、1973年が老人医療費が無料化された福祉元年であり、新生苑はこのような老人福祉充実の気運の高まりの中诞生したことが分かります。全国で特別養護老人ホームが誕生したのは、63年に老人福祉法が制定されたからであり、この介護を目的とする新しい施設の数が昔からあつた養護老人ホームの数を上回ったのは、ようやく79年になつてからであり、新生苑は特別養護老人ホームの初期とまではいかなまでも、極めて早い取組みでありました。

80年代後半からデイサービスやショートステイが法定化され、90年代はゴールドプランにより住宅重視、地域の介護サービスの拠点としての施設の位置付けが強調されました。新生苑はまさにこのような動きを先取りし、実現させてくれた施設であると評価させていただいております。介護保険制度がスタートした21世紀において、新生苑がさらに介護のパイオニアとして挑戦しつづけることをお祈りいたします。

25周年を迎えて

新生会理事長 石原美智子

昭和51年4月15日に、特別養護老人ホーム・サンビレッジ新生苑はこの世に誕生しました。私たち父娘はその数年前から往診をしながら、また、家のコタツの中で老人ホームの必要性について話し合い、手探りをしながらどうしたら実現するか、また、自分たちが利用するとしたらどんなものが良いかを模索していました。余りにも時代が早かつたためになかなか解決策が見付からない中、私は殆ど諦めていました。その中でも父は、家庭の中の惨状を肌で知っていたために諦めることなくコツコツと計画を進め、遂に夢を実現させたのでした。

業療法士の養成が加わりました。

これからは、私を育て導いてくれたオーストラリアの福祉のあり方、社会のあり方を参考にしながら、福祉の町造りに力を注いでいきたいと考えています。

たとえ寝たきりになつても、痴呆になつても、人々の偏見に晒されることなく、ギリギリまで自分の力が発揮できる周囲の環境が用意され、出来ないことには十分に配慮の整つたサービスが提供される地域を創設できればと、大きな夢を描いています。

父と二人で語り合っていいた25年前には、想像も出来なかつた多くの人々との出会いに感謝しながら、新しい第一歩を歩み出していく



▲石原理事長

門学校での介護福祉士、作
ンビレッジ国際医療福祉専

祝25周年寄せ書き

祝二十五周年

老後のことをホームとして
益々の努力を祈念申し上げます。

池田町議会議長 林 紋立

新生苑といふ、自然の豊かな恵みと、人々の
晴れの日で、お享せにお過りの皆さま、
お健やかにほほえみあられる毎日
おくら木すみう、おけり申し上げます。
二十五年ありたるなります。

田代 単一子

年光ひて友豆く出来

窓テ花見て心に樂苑未テ
池田町議会議長 五十川 五郎

25周年 おめでとうございます。

中学生の「福祉の心」を育てる場として
いつも温かく指導いたがきあります。

池田中学校長 西原 市彦

初代今村先生の慧眼に敬意を表す
25周年は福祉と環境の世纪です
池田町長 久保田達男

地域住民が安心して老後を
暮らせる様な一層のご努力を
お願い致します

新庄町区長原考之

創立二十五周年記念、誠におめでとうございます。
福祉社会構築の極真として一層の發展をお祈りします。

家族の会会長 増田 譲

道

私財を投じて今村先生が老人福祉の道づくりを始めて下さって
四半世紀。ほんものうなべだけのもの等々の中、温もりと心のいた
みにも手の届く道をめざされて歩みに讃辞を。

池田保育園園長 淨妙寺 住職 野村宗丸

この世の極楽を作りたいと私財まで投じて
作られた社会福祉事業が二十五周年を迎
へ周囲各位のあ骨折りと役立益々發展
する所を御祈り申します
退院後 駒原一也

二十五周年

おめでとうございます
お花の名前を御歓喜下さい

早稲田人会代表

相口トミヲ

西暦	月	（昭和五二）	一九七六	一九七七	一九七八	一九七九	一九八〇	一九八一	一九八二	一九八三
	四月十五日	今村勲を理事長としてサンビレッジ新生苑開設・開苑式（定員100名）	在宅独居老人を招待し、食事会	台風十七号で長良川が決壊	王選手世界最高の七五六号	ホームラン	石原施設長就任	機関誌「陽の里」第一号発行	ボランティアコーディネーター配置	増床（全110床）
八月	八月	「いこいの家」（売店・喫茶兼茶室）開店	在宅老人調査を行う	英で初の女性首相（サツチャード）誕生	ソニー「ウォークマン」発売	在宅老人のための入浴サービス開始	ショートステイ開始	徘徊老人のデイサービス開始	県の許可で苑単独ショートステイ発足	（昭和五五）
七月	七月	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）	（昭和五五）
七月	七月	毎日ボランティア誕生	ホテル・ニュージャパン火事	CDプレイヤー発売	老人保健法	訪問看護はじめる	東京ディズニーランドオープン			

一九九二	四月 九月十七日	老人訪問看護サービス 石原理事長就任(施設長兼務)
一九九三 (平成五)	一月 六月	サントリーベンヌ新生苑創設者・今村勲前理事長死去 毛利さんスペースシャトルで宇宙飛行 苑内保育たんぽぽ保育園開設 皇太子と小和田雅子さん御成婚
一九九四	十二月	厚生省のモデル事業として、自由契約特養「今村勲記念館」開設(30床・全160床)
一九九五	一月 三月	老人訪問看護ステーション開設 梶原知事来苑
一九九六	四月一日	障害者基本法 新ゴールドプラン
一九九七	四月 八月 十月 二月 四月 五月 九月	阪神・淡路大震災 地下鉄サリン事件 太田施設長就任 サンビレッジ新生苑の成人式を行い、その記念で「太陽の村から」発行 サービス評価委員会発足 障害者プラン サンビレッジ福祉専門学校介護福祉学科開校(石原理事長 学校長兼務) 痴呆性老人の生活対応マニュアル施設編「H.I.V訴訟和解(D.F.D.L.)」 E型デイサービスセンター新設 英國で世界初のクローン羊誕生 「ケアプランなるほどヒント集」発行 消費税5%にアップ 聖女マザードレサ死去



一九九八 （平成〇）	二月	七月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
長野で冬季オリンピック開催	サンビレッジ国際医療福祉専門学校作業療法学科開校	Q E C最高経営責任者マイケル＝スカーレット氏来苑	O J T研修始める	東西の一二階にサロンを増築	臓器移植法による初の脳死移植実施	赤いポストを施設内に設置	揖斐広域ケアマネジメントセンター受託	ゴールドプラン21	介護保険制度がスタート
二〇〇一	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	一二月
「あいはぶあどりーむ」発行	制服を私服化する	電子手帳導入とオンライン化する	ユニット式デイセンター「あどさいの家」開設	シドニーフィ輪女子マラソンで高橋尚子選手が金メダル	グループホーム「木もれびの家」（定員6名）開設	すずらん棟でユニットケア「和」開始	サンビレッジ国際医療福祉専門学校長に軽部氏就任	創設25周年記念式典	四月一日 四月十五日



サンビレツジ新生苑に寄せて

小丘久会会員 安藤妙子

筆の始めに。サンビレツ
ジ新生苑25周年、心からお
祝い申し上げます。

など、過ぎた一コマ一コマがまだついこの間の様な形で思い起されます。

今日に至るまでの、新生会理事長様や多くの方々のご努力は如何ばかりと、頭の下がる思いです。私は小

改めて振り返りますと、もう23年もお茶たてに通わせて頂いているわけです。時の流れの速さに感じ入り

鹿久会という小さな親睦の会に属しておりますが、サンビレッジ新生苑が開設されて間もない昭和52年の秋亡き今村先生からお声をか

ます。継続出来たことや、
福祉に対するお勉強が出来
たことをつくづく感謝して
おります。と同時に、理解
できる様になりました。

けて頂いて、ボランティアのお仲間になりました。しばらくしてお茶室が出来てそれを契機にお抹茶サービスとなり、今日に至つております。

職員の方が常に笑顔で優しく、入居者や私共ボランティアに接してくださるのには、大きな愛と忍耐を必要と致しますことも理解できるようになりました。

20年近く前のことでした。終わつ
「サンビレッジに俳句のお手伝いに行かない?」以前
ボランティアをしていた森園さんに誘われたのがきっつ
かけで、俳句会に係わることになつたのです。

もちろん、もつと以前から彼女は坪井先生の助手をしていました。とても俳句なんてと思っていた私は、「黒板に書いたり、読んだりするだけだから」という彼女の言葉に励まされ、軽い気持ちで始めました。

私の両親も夫の両親も遠方にいたので、サンビレッジの皆さんを両親の代わり

。。。終わつ
クも皆
ずっと
のお元
職員の方にさ
元気を
これ
緒に月
んで続
います
25周
います

俳句ボラ



▲俳句の会

車椅子でお茶を飲みにこられた方、ご不自由な手でお茶碗を握りしめた方、美味しい美味しいと満面に笑みを浮かべてくださった方

どうかこれからも地域の
安らぎの場として、もう一
つの太陽として慈愛の光を
注ぎ続けてくださることを
願っています。

二十五周年に寄せて

俳句ボランティア 村上映子

終わってから先生のマジックも皆で楽しみました。今、ずっと先輩の皆さんや先生のお元気な姿に接し、また職員の皆さんのお発想や考え方さまざまな刺激を受け、元気を頂いています。

これからも、皆さんと一緒に月2回の俳句会を楽しんで続けていこうと思つて
います。

25周年、おめでとうござ
います。

の言葉に励まされ、軽い気持ちで始めました。

の言葉に励まされ、軽い気持ちで始めました。

ジの皆さんを両親の代わり

ジの皆さんを両親の代わり

と思って、少しでも楽しく

と思つて、少しでも楽しく

つて始めたお手伝いです。

つて始めたお手伝いです。

今年87歳の坪井先生はマジックがお得意で、俳句が

今年87歳の坪井先生はマジックがお得意で、俳句が

トピックニュース

TOPIC NEWS Part.1

「私」が皆様の人生をサポートします。

玄関を入って新生病院に通じる廊下の壁面に理念と共に職員を紹介するコーナーができました。それぞれの部署の方針と写真もそえて掲げています。それに加えて職員がそれぞれ責任を持った行動ができる様に名札をつけて仕事をしています。これからは、どうぞヘルパーではなく、名前でお呼びください。



自立支援にこんな人達も一役かっています

サンビレッジ新生苑には介護の専門家の他に、作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士・機能訓練担当スタッフ・レクリエーション担当スタッフと様々な専門職がいることをご存知でしたか?頭の固そうな専門職のイメージを打ち破り、ヘルパーともぴったり呼吸を合わせて今日も利用者の活き活きとした生活のため、西に東に走り回っています。

あなたもホームの1日を体験してみませんか…外部評価委員より

利用者の1日を体験し、その中で出された御意見を、サービス向上に役立てたいと思います。色々な体験内容を用意し、一般の方々へも参加を募集しています。

「あなたもいかがですか?」

連絡はホーム窓口まで気楽に声を掛けて下さい。

ユニットケア「和」でなごむ顔

痴呆棟“すずらん”では少人数を対象にしたユニットケアを実施しています。ユニットの名称は「和」といいます。そこは利用者の方にじみの品物であふれていて、それをきっかけに会話もはずんで、季節に合わせて畑を耕し、種をまき、収穫してそれを調理して食べればお顔の方も和みます。そんなごく自然な営みを今後は棟全体に広げていきたいと思っています。



トピックニュース

TOPIC NEWS Part.2

春はチューリップ2万5千本

利用者の皆様がいつも季節を肌で感じながら生活できるように中庭には四季折々の花が常に咲いているように工夫をかさねています。そのなかでも一番見事なのは春のチューリップ! 昨年は県より表彰を頂きました。



あなたの悩み、家族の心配 解決します

在宅でも痴呆の方を抱えて困っている家族の方は大勢いらっしゃるのではないか? 今年度サンビレッジの在宅介護支援センターでは痴呆の予防、痴呆の方への対応等について施設の専門スタッフも交えて相談会や交流会を開催する予定です。一人で悩まずに、ぜひご参加ください。

今日のお弁当は何だろう?

在宅障害者・高齢者への配食サービスの利用者が増えていますが、施設がつくる食事だから毎日変わり映えしないもの、と思っていませんか? 個々の好みも見た目の楽しさも重視した季節感のある献立づくりに気を配っています。その献立も利用者の声あってこそ。皆さんのが反映された楽しい食事の提供とそしてなにより食事の心配がなく住宅で自分らしく生活するために食事提供の拠点となって利用者の生活を支援して行きたいと考えています。

OA化で事務処理能力大幅アップ

優秀な?事務員を採用し、事務業務を行ってきましたが、介護保険施行に伴い莫大な量の事務処理が必要となりました。そこで苑全体でこの難題に対処する為、職員全員がパソコンと格闘した結果、各部署と事務所はオンラインで結ばれ、介護保険に伴う一切の事務、処遇に関する利用者の情報は電算化されました。

そして、業務の効率を上げた分、窓口では笑顔の対応を心がけています。

